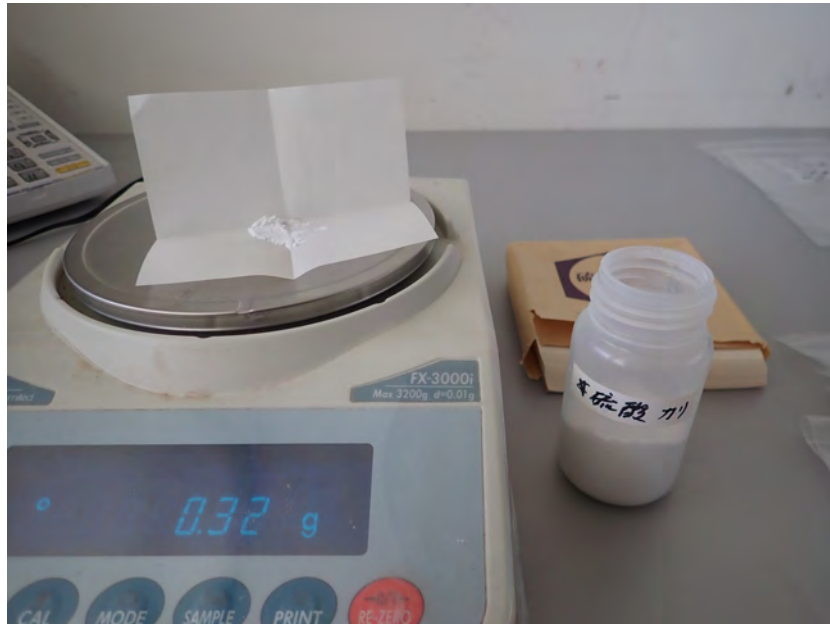


土壤作物栄養学実習

5月25日以降の圃場作業

ポット試験用の肥料を計りました。5月25日（月）



別科卒業生さんから野菜の苗を頂きました。 5月25日（月）



野菜の苗の播種 5月26日 (火)



5月24日に耕し、施肥しておいた圃場に5本の畝をつくり、マルチフィルムで覆いました。

野菜の苗の播種 5月26日 (続き)



ビーツ、野菜の苗を移植し、スイートコーンの種子を播きました。

スイートコーン、野菜の種子の播種 5月27日 (水)



残っていた畝の1本に別品種のスイートコーンを播種し、残りの1本の畝に各種野菜の種を播きました。5月22日に播種したダイコンが発芽していました。発芽自体は5月21日に確認しました。

ポット試験用土壌を乾燥5月28日（木）



ポット試験用土壌をふるいわけ 5月28日（木）



花豆の播種 5月28日 (木)



バレイシヨ圃場への除草剤散布 5月28日（木）

バレイシヨ圃場（5月14日播種）では、まだ萌芽が認められませんが、シバムギ、ツユクサ、ジシバリなどの雑草の発芽が著しいので、除草剤を散布しました。バレイシヨの萌芽は、ごく小さなものが全体で2カ所ほど出ていました。

ラウンドアップ・ハイロード（汎用）20 mL

ナブ（単子葉雑草用）20 mL

グラミン（展着剤）10 mLを6 Lの水に混合して溶解して散布した。

バレイシヨ圃場の様子確認 5月29日（金）



左上：シバムギ、
左下：バレイシヨ萌芽、

右上：ジシバリ、
右下：ツユクサ

ワグネルポットへの赤玉土充填 5月29日（金）



ワグネルポットの中に排水管を置き、それが隠れる程度に赤玉土（中粒）を入れた。

野菜苗の一部に寒冷紗をかけた。
5月29日（金）



バレイシヨ萌芽数調査

5月30日 (土)

区の種類	北	南
パールユーキ区	$3+2+0 = 5$	$10+1+3 = 14$
パールユーキ + P, K 区	$1+2+3 = 6$	$0+3+1 = 4$
川西バレイシヨ用 2 号区	$6+3+3 = 12$	$3+5+1 = 9$
NPK 化学肥料標準施肥区	$4+2+5 = 11$	$3+4+3 = 10$

1つの区には3本の畝があるので、畝ごとに萌芽数を数えた。西から東への順に示しその和を計算した。芽はいずれもまだ3 cm以下くらいの大きさであった。

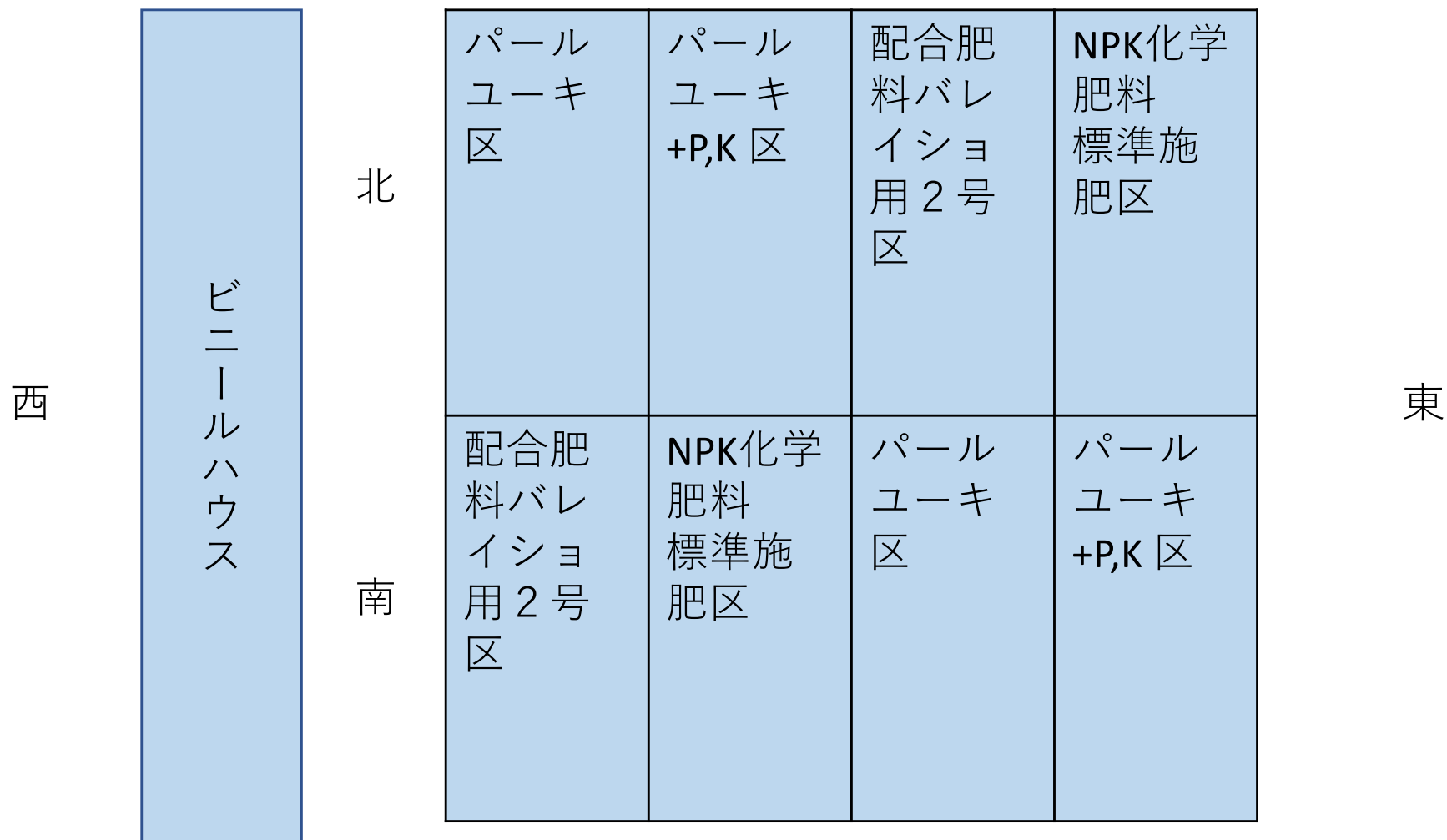
バレイシヨ萌芽数調査

5月31日（日）

区の種類	北	南
パールユーキ区	$6+2+2 = 10$	$10+1+6 = 17$
パールユーキ + P, K 区	$4+5+5 = 14$	$1+5+2 = 8$
川西バレイシヨ用 2 号区	$10+7+5 = 22$	$7+9+2 = 18$
NPK 化学肥料標準施肥区	$6+4+9 = 19$	$3+7+9 = 19$

1つの区には3本の畝があるので、畝ごとに萌芽数を数えた。西から東への順に示しその和を計算した。芽は新しく出たものと、5cmほどに成長したものがあつた。

バレイシヨ栽培試験区の配置



出席確認メールのお願い

出席確認のため、**授業終了後、当日中に筒木宛**にメールを送ってください。

送り先は； kiyosi.tutuki@icloud.com

メールのタイトルは、「**別科実習出席確認、学籍番号、氏名**」としてください。

メールの本文には、簡単で良いので**授業の感想**などを書いてください。

6月1日（月）の課題

- 6月1日から6月7日までの間に、別科のバレイショ圃場に行き、上記の表のような形式でバレイショの萌芽数を調べて報告しなさい。10cm以内に生えたものは同じ株とみなすこと。調査日を必ず記入すること。
- ある程度日にちが分散することを希望します。
- 課題の締め切りは6月7日の夜までとします。
- 筒木宛メールで提出してください。
- kiyosi.tutuki@icloud.com